2025年1月27日

株式会社 千葉銀行

宮本警報器株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、宮本警報器株式会社(代表取締役 宮本 有策、本社:東京都江戸川区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の宮本警報器株式会社は、経験豊富なスタッフと多様な生産設備を擁して、ホーン(クラクション)、リレー、ブザー、電子制御ユニット等を製造する自動車部品の製造事業者です。設計開発から部品購買、生産、出荷、品質保証まで一貫した体制を構築しており、1872年の創業から積み重ねた豊富な実績と確かな技術力に定評があり、日産自動車との間に緊密な取引関係を構築するなど、強固な事業基盤を確立しています。また、「人の和を大切にしよう/創意工夫を職場に生かそう/良い製品を造ろう」という理念のもと、2002年にISO9001、2004年にはISO14001の認証を取得し、確立されたマネジメントサイクルに沿って品質保持と環境保全に努めており、良質な自動車部品の提供を通じて、車社会における安全性や快適性をサポートするとともに、人々の豊かな生活の実現に貢献しています。

環境面においては、自社の排出する温室効果ガス(Scope1とScope2)について、2020年度を基準として2030年度までの10年間に排出量原単位ベースで42.5%を削減するという環境方針を定めています。パリ協定が目指す1.5℃目標^{*1}を自社の目標として掲げ、GHG排出量の測定を行い、環境面の負荷低減に向けて日々取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	宮本警報器株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年12月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

※1 世界が取り組むべき温暖化対策の国際的な枠組みであるパリ協定で合意された産業革命以来の平均気温上昇を2℃よりも十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をするという目標。

以上